

バタフライ 第49回全国レディース卓球大会 岩手県予選会 開催要項

1. 名称 バタフライ 第49回 全国レディース卓球大会岩手県予選会
2. 期 日 令和8年5月2日(土)
3. 会 場 矢巾町民総合体育館
4. 主 催 (一社)岩手県卓球協会(担当:シニア委員)
5. 協 賛 株式会社タマス
6. 競技種目 (1) 団体戦(4単1複)
(2) 個人戦ダブルス(合計年齢別)
 - A. 60～109歳の部
 - B. 110～125歳の部
 - C. 126～139歳の部
 - D. 140歳以上の部(各々の年齢が70歳以上であること。)※合計年齢の多いペアの合計年齢の少ないクラスへの出場を認める。

7. チーム編成 (1) 団体戦
 - ① 各チーム共、監督1名、コーチ1名、選手6～9名を登録する。ただし、監督のみでコーチがいないチーム編成も認める。
 - ② 競技は6名による1ダブルス4シングルスで行う。なお、選手が監督、コーチを兼ねることは差し支えないが、必ず(公財)日本卓球協会の役職者登録をすること。

1番(単)	2番(単)	3番(複)	4番(単)	5番(単)
60歳以上	50歳以上	年齢制限無し	40歳以上	30歳以上

- ③ 出場選手は、シングルスとダブルスに重複して出場することはできない。
 - ④ 選手が年齢条件を満たす場合、試合毎に出場年代を変更して出場することができる。
 - ⑤ 外国籍の選手は各試合で1名、単複いずれかに出場できる(参加申込は2名まで)
- (2) 個人戦
 - ① 岩手県内の所属の異なる選手同士でペアを組むことができる。
 - ② 外国籍の選手はペアの内、1名のみとする。
8. 参加資格 (1) 2026年度(一社)岩手県卓球協会に登録した者。
(2) 申し込み締切後の(公財)日本卓球協会新規登録(選手・役職者)は参加を認めない。
(3) 団体戦の監督及びコーチは、必ず役職者登録をすること。大会時、指定役職者章を腕に必ず付けて下さい。付けていない場合、ベンチに入ることできません。
(4) 団体戦の編成チームのメンバーは、原則として同一クラブに所属していること。ただし、同一クラブで年齢制限等により編成ができない場合に限り、混成クラブでのチーム編成ができる。その場合の混成チーム名はいずれかのチーム名を使用すること(監督は申し込みチーム名に登録している役職者とする)。新たなチーム名を使用することはできない。
(5) 団体戦の同一クラブで、A/B/C…などに区分して、複数のチームが予選に出場することができる。ただし、代表決定後、A/B/Cのチーム間で選手交換することはできない。
(6) 個人戦ダブルスのベンチコーチ(アドバイザー)の役職者登録は必要ありません。
(7) 参加選手の年齢は、令和9年4月1日現在、30歳以上の女性とし、令和9年4月1日現在で団体戦のオーダー年齢及び個人戦ダブルス各種目の該当年齢に達している者であること。
(8) 選手は、第45回全日本クラブ卓球選手権大会(2026年)とバタフライ第49回全国レディース卓球大会に重複出場することはできない。(ただし、予選会は除く。)

- (9) 全国大会に参加できる選手（チーム・組）のみ予選会に申し込みすること。
9. 使用球 40mmプラスチックホワイト球（バタフライ スリースターボールR40+）
10. 試合方法
- (1) 団体戦
- ① 組み合わせは、大会当日、抽選して対戦相手を決める。予選リーグの後、決勝トーナメントを行う。ただし、参加チーム数によっては、決勝リーグまたは決勝トーナメントのみを行う場合がある。
- ② 予選リーグは各試合5番までの結果で記録し、決勝トーナメントは3点先取とする。
- (2) 個人戦ダブルス
- 組み合わせは、大会当日、抽選して対戦相手を決める。予選リーグの後、決勝トーナメントを行う。ただし、参加チーム数によっては、決勝リーグまたは決勝トーナメントのみを行う場合がある。
- (3) 審判
- 団体戦、個人戦ダブルスともに、予選リーグは対戦チームによる相互審判とし、決勝トーナメントは、第1試合の次の試合のチームが行い、第2試合以降は敗者審判とする。
11. 競技日程 バタフライ第38回東北ブロックレディース卓球大会岩手県予選会終了後、受付・抽選・監督会議を行い、競技開始時間を決定します。ただし、全国予選会の参加申込チーム数によっては、東北予選会の前に全国予選会を行う場合があります。
12. 競技ルール
- (1) 現行の日本卓球ルールによる。ただし、タイムアウト、促進ルールは適用しない。
- (2) 全種目、3ゲームマッチで行う。
- (3) 試合前の練習は1分間とする。
- (4) 卓球台はグリーン又はブルーを使用する。
- (5) 競技用のユニフォームはJTTAの公認マークがついたものとする。
- (6) ゼッケンは、2026年度(公財)日本卓球協会指定のものを使用すること。
- (7) ラバーをラケット本体に貼る場合、揮発性有機溶剤を含んでいないものとしてJTTAが公認した接着剤のみを使用すること。
13. 参加料
- (1) 団体戦 1チーム 6,000円（参加料は当日受付にて徴収します。）
- (2) 個人戦 ダブルス1組 3,000円（参加料は、当日、団体戦終了後に受付にて徴収します。）
- (3) 本大会に参加申し込みした団体戦のチーム及び個人戦ダブルスの組が当日不参加となった場合でも参加料は徴収致します。また、団体戦で全国大会出場権を獲得したチームの選手は、個人戦ダブルスの出場資格はありません。
14. 申込方法 申込書を郵送かメールで提出すること。
- 申込先
- (一社)岩手県卓球協会シニア委員長 佐藤 正子
〒028-3452 紫波郡紫波町片寄字梅田 216-1
E-mail iwa7red@yahoo.co.jp
15. 申込締切 令和8年4月23日(木) 必着
16. 問合せ先 (一社)岩手県卓球協会シニア委員長 佐藤 正子 TEL:090-4318-4076
17. その他
- (1) やむを得ない事情で本大会を棄権する場合は必ず、シニア委員長あてに連絡すること。
- (2) 監督会議を実施するので、参加チームは必ず参加すること。
- (3) 参加者は、会場準備、片付け等、大会運営に協力すること。
- (4) 病気、事故に備えて、各自健康保険証を持参すること。けが等の場合には可能な応急処置を行うが、各自の責任に帰することとする。
- (5) 個人情報の取り扱いに関して大会参加に際して提供される個人情報は本大会活動に利用するものとし、それ以外の目的に利用することはありません。
- (6) 感染症対策は各自で行うこと。

※バタフライ 第49回全国レディース卓球大会

期日：令和8年7月11日（土）～12日（日）

会場：滋賀県 YMITアリーナ

参加枠：

種目	団体戦	ダブルスA	ダブルスB	ダブルスC	ダブルスD
参加枠	1	1	1	1	1

注1) 出場チーム、ペア（組）は、予選会当日中に参加申込みすること。

注2) 全国大会出場チーム、ペア（組）の競技用ユニフォームは、(公財)日本卓球協会の公認マークがついたものとし、競技用シャツは明らかに異なった色のものを2着以上持参すること。

全国大会参加料

団体戦 1チーム 30,000円 個人戦 1チーム 5,000円

バタフライ 第49回全国レディース卓球大会
岩手県予選会 参加申込書

申込チーム名	
代表者氏名	
連絡先 電話番号	(日中連絡のとれる番号)

1. 団体戦

チーム名				
区分	氏名	登録チーム名	生年月日	年齢
監督			/	/
コーチ (任意)			/	/
選手1				
選手2				
選手3				
選手4				
選手5				
選手6				
選手7				
選手8				
選手9				

※年齢は令和9年4月1日現在で記入してください。

※監督、コーチの登録チーム名は、役職者登録しているチーム名を記入してください。

※外国籍の選手は、「選手1」～「選手9」の当該箇所を○で囲んでください。

参加チームごとに2名まで申込可能。

バタフライ 第47回全国レディース卓球大会
岩手県予選会 参加申込書

申込チーム名	
代表者氏名	
連絡先 電話番号	(日中連絡のとれる番号)

2. 個人戦ダブルス(種目別に強い順に記入してください)

種目	氏名	登録チーム名	生年月日	年齢
A・B				
C・D				
A・B				
C・D				
A・B				
C・D				
A・B				
C・D				

※年齢は令和9年4月1日現在で記入してください。

※外国籍の選手は、氏名全体を○で囲んでください。各ペア(組)1名のみ申込可能。